

附属中学校との交流

11月28日（火）、29日（水）に、長崎大学教育学部附属幼稚園の3年生が家庭科の授業の一環で来園し、子どもたちと交流しました。

中学生は、子どもたちの元気に圧倒されながらも、子どもたちと同じ目線で遊びを楽しむ姿が見られました。子どもたちにとっても、中学生のお兄さんやお姉さんがマンツーマンで一緒に遊んでくれるとあって、いつも以上に元気に遊ぶ姿が見られました。

中学生との交流の時間が終わり、お別れのときが来ると、中学生が正門を出るまで手を振ったり、「また来てね。」と大きな声で呼びかけたりする姿が見られました。

附属小学校との交流だけでなく、中学校との交流がもてることも、附属幼稚園の強みです。今後も充実した交流を仕組みでいきます。

